

令和7年6月18日（水曜日）

予算決算委員会厚生分科会

第3委員会室

出席委員

白井義一、塚本進介、前川藤枝、常盤真功、
駒田かすみ、竹中隆一、東影 昭、大西陽介、
高見千咲

【厚生委員会（健康福祉局）の審査】

開会 10時38分

健康福祉局 10時38分

送付議案説明

・議案第65号 令和7年度姫路市一般会計補正予
算（第1回）

質疑 10時41分

（質問）

休日・夜間急病センターについて、このたび診療シ
ステムの改修を行うこととなったのはなぜなのか。

（答弁）

令和6年度の年末年始期間に休日・夜間急病センタ
ーの利用が集中し、受診や会計に際して相当な待ち時
間を要した。令和7年度の年末年始期間についても令
和6年度と同様に9日間あり、他の医療機関が長期間
休診となることから同センターの混雑が予想される
ため、システム改修を行うこととなったものである。

（質問）

どれくらいの待ち時間が発生していたのか。

（答弁）

12月31日から1月3日までについては受付から会計
を終えるまでに最長で3時間半を要した。また、12月
29日には約7時間の待ち時間を要した事例もあった。

（質問）

このたびのシステム改修によりどれくらい待ち時
間が短縮されると見込んでいるのか。

（答弁）

具体的な時間を見込んではいないが、少なくとも3
時間半もの待ち時間を要することはなくなると考え
ている。

（質問）

年末年始に限らず、体調が悪い患者等を長時間待た

せることのないようスムーズな診療体制を確保すべ
きではないのか。

（答弁）

そのとおりである。

なお、待合室では看護師がトリアージを行っており、
体調が急変する場合は救急搬送などの対応もしてい
る。

（質問）

電子カルテの運用をいつから開始しようと考えて
いるのか。

（答弁）

令和7年8月にシステム改修を行った後、準備期間
を設け、遅くとも11月には開始したいと考えている。

（質問）

電子カルテを導入しても操作に慣れない間はスム
ーズな運用が難しいと思われるが、どのように対応す
るのか。

（答弁）

電子カルテの操作を主に行う医師及び補助者とな
る事務職員や看護師に対する訓練を行う。

また、混雑が予想される年末年始には、このたび導
入する電子カルテを既に自院で運用している医師を
シフトに組み込むことを検討している。

（要望）

準備期間を有効に活用して同センターで勤務する
医師等が新システムに十分適応できるような訓練を
実施されたい。

健康福祉局終了 10時50分

【厚生委員会（市民局）の審査】

【厚生委員会の意見取りまとめ】

意見取りまとめ 11時58分

・分科会長報告について

分科会長に一任することに決定。

意見取りまとめ終了 11時59分

閉会 11時59分